

各関係機関の長 様

福井県農業試験場長

農作物病害虫発生予察特殊報第3号の送付について

このことについて、下記のとおり発表しましたので送付します。



連絡先 福井県農業試験場病害虫防除室
T E L 0776-54-9315
F A X 0776-54-5106
E-mail byogaichu-boujo@pref.fukui.lg.jp



福井県病害虫防除室

検索

令和8年農作物病害虫発生予察特殊報第3号

クロテンコナカイガラムシの発生初確認

- 1 病害虫名 クロテンコナカイガラムシ
Phenacoccus solenopsis Tinsley
- 2 発生植物 トマト
- 3 対象農作物 トマト、ミニトマト、ナス、ピーマン、キュウリ、ハウレンソウ、キク等
- 4 発生経過

令和8年8月に県内施設トマト圃場において、*Phenacoccus* 属と思われるコナカイガラムシ類が発生し(写真1)、葉より採取した本虫を名古屋植物防疫所富山伏木支所小松空港出張所に同定を依頼した結果、クロテンコナカイガラムシであることが確認されました。

5 国内での発生状況

本種はアメリカ大陸原産であり、日本では平成21年に沖縄県で発生が確認されて以降、西日本や東海など23府県で発生が確認されています。

6 形態

- (1) メス成虫は、翅が無く楕円形で、体長は3～5mm程度です。背面に白色の口ウ質物を分泌し、全体的に白く見えますが、2～3齢幼虫や成虫では口ウ質物の一部分が薄くなり2対の黒斑があるように見えます(写真2, 3)。メスは蛹を経ずに成虫になります。
- (2) オスは2齢幼虫の後に繭をつくり、繭中で前蛹、蛹になり、羽化後は翅を持った成虫(写真4)となります。
- (3) メス成虫は、綿状の口ウ質物の卵のう内に平均350個程度産卵します。卵の多くはメス成虫の体内で孵化し、孵化後の1齢幼虫は数日間卵のう内で過ごした後、摂食のために歩いて分散します。本虫は、交尾の後に産卵する「有性生殖」と、メス成虫が交尾せずに産卵する「単為生殖」の両方の繁殖方法があることが知られています。本種の単為生殖個体群における1世代の発育期間は平均70日程度です。

7 被害の特徴

- (1) 植物の茎、葉、花芽及び果実に寄生し、吸汁により寄主植物を衰弱させます。さらに、本虫は排泄物である甘露を分泌するため、果実や葉にすす症状を引き起こし、果実の汚れ(品質低下)や光合成阻害を引き起こします。
- (2) 本種は広食性で、ウリ科、ナス科、キク科等を含め60科以上の植物種に対して寄生することが

報告されています。国内でもトマト、ナス、キュウリ、ホウレンソウ、ルッコラ、キク等様々な植物種で寄生が確認されています。

8 防除対策

- (1) トマト、ミニトマト、キュウリ、ホウレンソウなど主だった野菜において、現在、本種に対する登録農薬はありません。本種の発生・被害の早期発見に努め、確認された場合は寄生部位をすみやかに除去し、ほ場外へ持ち出して、土中に埋めるかビニール袋に密閉して処分する等適切に処理してください。
- (2) 但し、ナスでは、以下の農薬が使用できるほか(表1)、ピーマンでもコナカイガラムシ類に登録のある農薬が使用できます(表2)。農薬は、最新の情報を確認し、使用基準を遵守して使用してください。

表1. ナスの登録薬剤一覧

農薬名	IRACコード	希釈倍数・使用量	使用液量(/10a)	使用時期	使用方法	本剤の使用回数
スミチオン乳剤	1B	1000～2000倍	100～300L	収穫前日まで	散布	5回以内
モスピラン顆粒水溶剤※	4A	2000～4000倍	100～300L	収穫前日まで	散布	3回以内
モベントフロアブル※	23	2000倍	100～300L	収穫前日まで	散布	3回以内
グレースィア乳剤※	30	2000倍	100～300L	収穫前日まで	散布	2回以内
ミネクトデュオ粒剤※	28, 4A	2g/株	—	育苗機前半	株元散布	1回

表2. ピーマンの登録薬剤一覧

農薬名	IRACコード	希釈倍数・使用量	使用液量(/10a)	使用時期	使用方法	本剤の使用回数
アクタラ顆粒水溶剤※	4A	3000倍	100～300L	収穫前日まで	散布	3回以内

※コナカイガラムシ類で登録あり

- (3) スバリヒユやキク科の雑草などにも寄生するため、ほ場及び周辺の除草を徹底してください。



写真1 トマト葉に寄生したクロテンコナカイガラムシのメス成虫



写真2 クロテンコナカイガラムシのメス成虫(実体顕微鏡写真)



写真3 メス成虫の2対の黒斑(実体顕微鏡写真)



写真4 クロテンコナカイガラムシのオス成虫
(写真提供：神奈川県農業技術センター)